

とねやましょうがっこう がっこうきょういくもくひょう 刀根山小学校 学校教育目標

じんけんそんちよう せいしん きばん
人権尊重の精神を基盤とし、

いきる力を身に付けた心豊かな「明るい子ども」を育成する。

- ともに学ぶよろこびを知り、学びを深める子ども
- お互いの違いに気づき、優しい心をもつ子ども
- 生命の尊さを知り、健やかに生きる子ども



「明るい子」の石碑

刀根山小学校の今年度スタート時の児童数は807名。昨年の同時期より、30名減ったとはいえ、いろいろな立場の子どもたちが学校生活を送っています。「人権尊重の精神を基盤とし、生きる力を身につけた『明るい子ども』を育成する。」の学校教育目標の下、お互いの立場を認め合い、そして、かかわり合う中で、将来を展望しうる“生きる力”を育むことをめざしています。「明るい子ども」とは、周りのひとたちと協働しながらたくましく生きていく聡明さをイメージします。

本校では学校教育目標の具現化のために、また、次年度から全面実施となる新学習指導要領を見据えて、教科研究と人権教育推進の2面から研究を進めています。教科研究では昨年度、国語科の物語文の読みや表現、外国語活動のコミュニケーションを中心に授業の在り方を研究しました。人権教育では、学校やクラスが子どもたちにとって、安心して過ごせる居場所となるよう、お互いの立場を認め合い、かかわり合う「集団づくり」について取り組んでいきます。

ほごしゃ ねが 保護者のみなさまへお願いです

来週は、第1回目の各学年の参観、懇談があります。1年生にとっては小学校初の参観授業、2～6年生にとっては、学年が一つ上がり、新しい友だちと学び合うスタートの参観授業です。担任との出会いという意味合いもあります。お忙しいとは思いますが、ぜひご来校いただき子どもたちの様子をご参観いただければと思います。

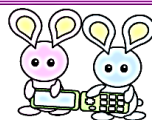
なお本校では、参観授業におけるビデオや写真撮影はお断りしております。撮影は子どもたちの授業への集中を妨げることにもなりますし、肖像権や個人情報保護の観点からもご遠慮いただきたく思います。(教室やろうかには、児童名=個人情報に記載されている名簿や、作品等の掲示もありますし、1年生は机に名前シールが貼られています) ぜひ趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。



がっこう 学校メール・・・未登録の方はぜひ登録してください

ほんこう 緊急な連絡方法としてメール配信を行っています。自然災害発生時や警報発令時、不審者情報、行事等の連絡、各学年の連絡等の内容をメールでお知らせしています。すでに前年度に登録いただいている方は、新学期には自動で一つ上の学年で継続登録されますので、改めての手続きの必要はありません。

昨年自然災害が多く、メール配信回数も大変多かったです。今年度入学の保護者のみなさまにはぜひ登録をお願いいたします。登録方法は裏面に掲載しております。4月17日(水)には、テストメール配信いたします。そこで、メールが正しく登録されているかどうかご確認ください。



刀根山小学校

学校連絡メールの登録をお願いします

スクールカウンセラー(SC)に相談してみませんか？

校区の中学校には臨床心理士の資格を持ったスクールカウンセラーが配置されています。学校でのいろいろな心配事や子育ての不安等、いろいろな話を聞き、専門的なアドバイスをいただけます。刀根山小学校は、十三中、十八中両方のスクールカウンセラーに対応していただけます。ぜひご利用ください。保護者のみ、保護者と子ども一緒に等、臨機応変に対応していただけますし、場所も基本は中学校ですが、小学校に来ていただくこともできます。

お申し込みは刀根山小学校山田教頭まで電話でお願いします。(TEL 6843-8500)

だいじゅうさんちゅうがっこう 第十三中学校 スクールカウンセラー

たなか まさみ
田中 麻澄さん

相談日時： 木曜日 11:00～17:30

※第十八中学校のスクールカウンセラーにつきましては、情報が入り次第お知らせいたします。

<スクールソーシャルワーカー(SSW)との相談もできます>

上記スクールカウンセラーの他に、刀根山小学校ではスクールソーシャルワーカー(SSW)も月に2、3回少年文化館より派遣されます。SSWとはいじめや不登校、虐待、貧困などの問題に直面する子どもを支援する専門家で、子ども本人だけでなく、家族や学校、関係機関などに働きかけて問題解決をめざすものです。SSWとの相談を希望される場合も学校にご連絡ください。

◎ 刀根山小学校スクールソーシャルワーカー(SSW)・・・有本 知可さん

<セクハラ、いじめ・生活指導、支援・発達 担当窓口をお知らせします>

学校に対する相談事は基本、学級担任がお聞きします。しかし、場合によっては担任に伝えにくいものもあります。その時は、次の職員が窓口になりますのでお知らせします。

セクハラ窓口・・・高須 佳子、永野 理香
いじめ・生活指導窓口・・・植木 嘉人、小山 隆子
支援・発達窓口・・・上田 仁美 (支援コーディネーター)